

## デジタル人材を 建設現場に派遣

ワールドコーポレーション

建設業に特化した人材派遣を行うワールドコーポレーション（東京都千代田区、小林良代表取締役）が、建設会社向けにDX支援サービスを展開している。建築・現場管理アプリ「SPIDERPLUS」（スパイダープラス）をはじめ、デジタル機器・ソフトの扱いに慣れた人材を派遣し、現場の業務効率化を助け

林つららさん（ワールドコーポレーション提供）



る。積極的な採用と育成により、建設業界の慢性的な人手不足の解消につなげる。

同社建設DX推進部技術部に所属する林つららさんは、以前はアパレル業や飲食業に従事しており、事務

職に就こうと考えて同社求人に応募した。面接時にCADオペレーター職を勧められて研修を受講。学生時代に数学が得意だった経験が生き、めきめきとCADの腕を上げた。続いてスパイダープラスの研修を受けて現場に配属された。

林さんは現在、東鉄工業が施工するRC造のマンション新築現場で働く。主にスパイダープラスを使って配筋を撮影し、配置や本数、ずれの有無などを確かめる。同アプリを扱える人材

は社員を含め2人だけ。林さんが画像撮影を担うことで社員が本業に集中でき、業務負担を軽減している。

派遣を依頼した東鉄工業の鈴木雅人現場所長は「おかげで従来施工では1日3時間かかるところを30分、労働時間は8〜10日短縮している」と人手が増えた効果を語る。ワールドコーポレーションは今後も積極的に未経験者を採用し、5〜10年を目安に一人前の技術者となれるよう人材育成に取り組むとしている。

